

令和3事業年度

決 算 報 告 書

自：令和3年4月 1日

至：令和4年3月31日

国立大学法人愛知教育大学

令和3年度 決算報告書

国立大学法人 愛知教育大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,705	4,900	195	(注1)
施設整備費補助金	2,084	1,777	△ 307	(注2)
補助金等収入	74	159	85	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	29	29	0	
自己収入	2,548	2,427	△ 121	
授業料、入学料及び検定料収入	2,446	2,319	△ 127	(注4)
雑収入	102	109	7	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	115	119	4	(注6)
引当金取崩額	0	0	0	
目的積立金取崩	547	712	165	(注7)
計	10,102	10,123	21	
支出				
業務費	7,789	7,851	62	
教育研究経費	7,789	7,851	62	(注8)
施設整備費	2,113	2,112	△ 1	(注9)
補助金等	74	93	19	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	115	98	△ 17	(注11)
長期借入金償還金	11	11	0	
計	10,102	10,165	63	
収入-支出	0	△ 42	△ 42	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった交付等により、予算額に比して決算額が195百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では前年度からの繰越金を含んでいるため、予算額に比して決算額が307百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった交付等により、予算額に比して決算額が85百万円多額となっています。なお、補助金等収入には授業料等減免費交付金が136百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料及び入学料収入として見込んでいた金額のうち、一部が授業料等減免費交付金として交付された等により、予算額に比して決算額が127百万円少額となっています。
- (注5) 雑収入については、雑入の増加等により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託事業の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が4百万円多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった計画の変更があったため、予算額に比して決算額が165百万円多額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、予算段階では予定していなかった計画の変更があったため、予算額に比して決算額が62百万円多額となっています。
- (注9) 施設整備費については、不用額が発生したことにより、決算額が1百万円少額となっています。
- (注10) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、決算額が19百万円多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、翌年度への繰越等により、予算額に比して決算額が17百万円少額となっています。